

# 「主役の登場」

そうじをしている時  
気がついた  
体育館の南にある  
植え込みに  
三本の木  
その木の根本を見ると  
犬や猫のような  
動物のフンが  
山になっていて  
じっくり見ると  
見たことのあるフンの山  
テニスコートの上  
防球ネットの東側に  
スコップで三杯にもなる  
フンの山と同じ  
すぐに校長先生に報告  
『これはタヌキのトイレだ』  
『地域の方からも  
教師からも  
目撃情報が入っている』

その数日後  
朝部活を終えたら  
久しぶりの雨  
学校の校舎に体育館に  
静かに冬の雨が降る  
二時間目の終わりのチャイム  
体育館での作業を終え  
東扉の鍵をかけようとすると  
何か気配を感じた  
鍵を持ったまま  
目を自転車小屋に向けると  
雨の中のタヌキ  
三メートルの距離  
鍵をかける手がとまり  
お互いに沈黙の時間  
止まったような二人  
一分もたつただろうか  
タヌキが視線をはずし  
一目散に逃げていく  
北館の廊下に沿って  
タヌキの行方を追う

先生の車の影から  
私の動向をうかがうように  
タヌキが校舎を見ている  
技術室前の廊下から  
その位置を確認し  
職員室にいる  
校長先生に連絡  
『校長先生、カメラカメラ』  
『タヌキ、タヌキ』  
興奮していて  
単語でしか言葉にならない

カメラを持った  
二人の追跡がはじまる  
全身雨に濡れ  
背を低くし  
タヌキの行方を追う  
ポンプ室のところで  
タヌキを確認  
タヌキが側溝にいる  
ポンプ室から追い出す  
側溝沿いに走り出す  
タヌキと校長先生  
追跡が終わり  
カメラを片手に一言  
『タヌキも出願に来た』

ちょうど一年前のこの時期  
校長先生の  
ポンポコ通信がスタート  
題名の由来は  
学校に出没するタヌキ  
カメラにも収められ  
一時は目撃情報も激減  
しかし  
ポンポコ通信一周年を  
記念してか  
三年生の私立高校出願の  
見送りが  
どちらにしてもこの時期に  
その姿を見せるところなど  
心にくい  
七宝北中の一員として  
存在する主役の登場だった

七宝北中学校に再度タヌキ出現 1月30日(木) 3時間目

